

平成29年度～令和3年度 将来構想開始後の平塚市民病院の主な取組

年度	月	病床数	医師の主な増減	収益イベント・医療環境	将来構想の推進	整備事業、病院運営、地域医療連携
平成29 （2017） 年度	4月	352床 (救命センター運用)	常勤救急科医師5人⇒3人		将来構想「平塚市民病院 Future Vision 2017-2025」開始	
	5月					第1回クロスミーティング（開業医との連携の会）開催（5/11）
	6月	349床（6/10～） （2館体制）			平成30年度行動計画策定プロジェクトチーム発足	南館使用停止
	7月	361床（7/1～） （4AB運用）	常勤救急科医師3人⇒2人	救命救急入院料1算定開始 初診時保険外併用療養費1,710円⇒4,320円		クロスピッチ（開業医とのホットライン）導入 病院機能評価実施
	8月			総合入院体制加算2算定開始 DPC係数1.3633⇒1.407	平成29年度職員行動計画書作成	
	9月					
	10月		常勤呼吸器外科医師1人⇒0人			
	11月				第2回ワークショップ開催（11/18） ←	第1回市民健康講座開催（11/16）
	12月			心臓血管撮影装置稼働開始		
	1月			医療情報システムHW更新	平成30年度のキー・フレーズ発表	病院本発行（1/11） 広報専従担当配置
	2月					
	3月			常勤麻酔科医師4人⇒3人	病院フォーラム	
平成30 （2018） 年度	4月		常勤麻酔科医師3人⇒2人 常勤救急科医師2人⇒4人 （うち1人兼務） 常勤呼吸器外科医師0人⇒1人	出退勤管理システム導入 診療報酬改定 DPC係数1.407⇒1.4875		
	5月		常勤救急科医師4人⇒5人 （うち1人兼務）	緩和ケア診療加算（1日390点）算定開始	平成30年度職員行動計画書作成	第2回クロスミーティング（開業医との連携の会）開催（5/10）
	6月				平成31年度行動計画策定プロジェクトチーム発足	
	7月	386床（7/1～） （4A、4B独立）			職員定数638人に（609人から）	第4回市民健康講座開催（7/5） 玄関への50周年サイン設置（7/18）
	8月		常勤耳鼻咽喉科医師1人⇒0人 常勤麻酔科医師2人⇒1人	月の稼働額が初めて10億円を突破。		第5回市民健康講座開催（8/23）
	9月			上半期の救急搬送患者数が過去最高のベース：4,412件 上半期の入院診療単価：66,400円（約7%増） 上半期の手術件数：1,938件（約5%増） 上半期の放射線治療件数：3,532件（約20%増） 上半期の稼働額：56.8億円（約12%増）		第6、7、8回市民健康講座開催（9/6,13,27） 外来待合にピアノを設置。（9/26）
	10月			初診時保険外併用療養費4,320円⇒5,400円		市民病院50周年 ・50周年記念講演会（10/1） ・記念日特別メニュー提供（10/1） ・渡り廊下にギャラリー設置（10/1） ・パネル展示開催（当院地下1階） 東玄関、一般車、タクシーロータリー使用開始（10/1） 総合案内をコンシェルジュに名称変更（10/1）
	11月				第3回ワークショップ開催（11/10） ←	路線バスロータリー使用開始（11/1） 50周年パネル展示開催（於：市役所多目的ホール）（11/12～22） 50周年記念シンポジウム開催（11/23） 50周年記念市民健康講座開催（11/8,29）
	12月					50周年記念市民健康講座開催（12/6）
	1月				平成31年度のキー・フレーズ発表	「疾患・治療の説明書」作成
	2月					
	3月					50周年記念市民健康講座（3/7） グランドオープン（3/16） 50周年記念誌発行 病院長、事務局長退任（3/31）

年度	月	病床数	医師の主な増減	収益イベント・医療環境	将来構想の推進	病院運営、地域医療連携
令和元 (2019) 年度	4月		常勤呼吸器外科医師1人⇒0人 常勤耳鼻咽喉科医師0人⇒1人 常勤救急科医師4人⇒2人			山田病院長、三田事務局長就任(4/1) 病院パンフレットリニューアル
	5月				令和元年度職員行動計画書作成	看護フェスティバル2019開催(5/13) 第3回クロスミーティング(開業医との連携の会)開催(5/23) 第13回市民健康講座開催(5/30)(整形外科:過去最高131名参加)
	6月				令和2年度行動計画策定プロジェクトチーム発足	
	7月	402床(7/1~) (5AB運用)			将来構想(改訂版)作成作業 (平塚市病院運営審議会説明(7/4))	
	8月					
	9月					
	10月		常勤神経内科医師2人⇒1人			整形外科初診完全紹介制導入(10/1) 消費税率改定(10/1) 搬送用保育器購入のクラウドファンディング開始(10/15) 入院会計集中化(10/15~) 病診連携室移転(本館2階⇒新館1階)(10/15) 第14回市民健康講座開催(10/17)
	11月				第4回ワークショップ開催(11/2)	第15、16回市民健康講座開催(11/7、28)
	12月				将来構想(改訂版)作成作業 (平塚市病院運営審議会説明(12/19))	眼科初診完全紹介制導入(12/2) 搬送用保育器購入のクラウドファンディング目標達成(12/5) 神経内科疾患の救急受入制限(12/16)
	1月				令和2年度のキー・フレーズ発表	新型コロナウイルス対応(5A病棟に専用病床を確保)(1/24)
2月					新型コロナウイルス対応(5A病棟全体(30床)を隔離)(2/14) 新型コロナウイルス対応(面会制限)(2/26~)	
3月					新型コロナウイルス対応(面会禁止)(3/9~)	
令和2 (2020) 年度	4月		常勤呼吸器外科医師0人⇒1人 常勤救急科医師2人⇒3人	前年度4月比 ・延べ入院患者数▲17.2%(10,660人⇒8,823人) ・延べ外来患者数▲27.3%(17,073人⇒12,408人) ・手術件数▲23.0%(335件⇒258件) ・救急搬送患者受入数▲24.9%(740人⇒556人) ・入院稼働額▲19.8%(7億3,500万円⇒5億8,900万円) ・外来稼働額▲16.9%(2億7,700万円⇒2億3,000万円)		新型コロナウイルス対応 (5B病棟(30床)を疑似症例専用として運用開始)(4/1) 新型コロナウイルス対応 (病院全体で不急手術の延期・自粛を開始)(4/6~6月下旬、7/1頃)
	5月					
	6月				将来構想(改訂版)作成作業(平塚市病院運営審議会委員意見聴取)	
	7月					新型コロナウイルス対応 (予定手術患者の術前PCR検査開始)(7/1~)
	8月					PFM開始(8/3):内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)患者から 新型コロナウイルス対応(来院者発熱チェック開始)(8/5~) 新型コロナウイルス対応(職員体温入力開始)(8/19~) 新型コロナウイルス対応(クリーンタイム開始)(8/19~)
	9月				将来構想(改訂版)作成作業 (パブリックコメント実施(9/4~10/5))	新型コロナウイルス対応 (緊急入院患者全員にPCR検査、胸部CT検査の原則実施を開始)(9/1~) (PCR検査器導入)(9/15)
	10月					新型コロナウイルス対応 (院内でPCR検査開始)(10/13~) (PCR検査4病院連携開始)(10/20~) 日曜乳がん検診実施(10/18)
	11月					新型コロナウイルス対応 (全予定入院患者のPCR検査開始)(11/16~)
	12月				将来構想(改訂版)作成作業(平塚市病院運営審議会委員意見聴取)	
	1月					新型コロナウイルス対応(不急入院・手術の延期を開始)(1/7~) 新型コロナウイルス対応(4A病棟(43床)を休床)(1/22~)
2月						
3月				将来構想(改訂版)策定		

年度	月	病床数	医師の主な増減	収益イベント・医療環境	将来構想の推進	病院運営、地域医療連携
令和3 (2021) 年度	4月		常勤内科医師7人⇒4人 常勤耳鼻咽喉科医師1人⇒0人 常勤救急科医師3人⇒5人 常勤麻酔科医師1人⇒2人			石原病院事業管理者就任(4/1) 新型コロナウイルス対応(職員ワクチン接種開始)(4/5～)
	5月					脳疾患の救急受入制限一部解除(5/6～) 新型コロナウイルス対応(内科外来に遠隔問診用iPad導入)(5/20～)
	6月					
	7月					
	8月					
	9月					
	10月					
	11月					
	12月					
	1月					
	2月					
	3月					